



水泳部 備品
水瀬 鈴華



ADULT
R-18
ONLY



-水泳部備品 水瀬鈴華-



わかりました、こと

水瀬、ちよつといいか？

久々に先輩と下校できる日なのに
ツイてないなあ……



水泳部顧問
後藤 隆治

……コーチ？

水泳部二年
水瀬 鈴華

生活指導

急に悪いな
今日部活ないし
帰るところだったろ

……突発的な練習があることも
あるくらいなので慣れました

翔先輩にも連絡済みです

すみません……コーチが
少し話があるそうなので
行ってきます。

既読
15:21

おそらく水泳部のこと
思うので、もしかしたら
いかかもしれません

既読
15:21

……実は、今回は指導担当として
その織辺のことでちよつとな

え？先輩の？水泳部関連ではなく？
一体何が……

名は伏せるが
とある生徒から
こんな写真を買ってな

ス……

ちよつとお前にも確認
してほしいんだよ



えっ……!?
嘘……先輩……

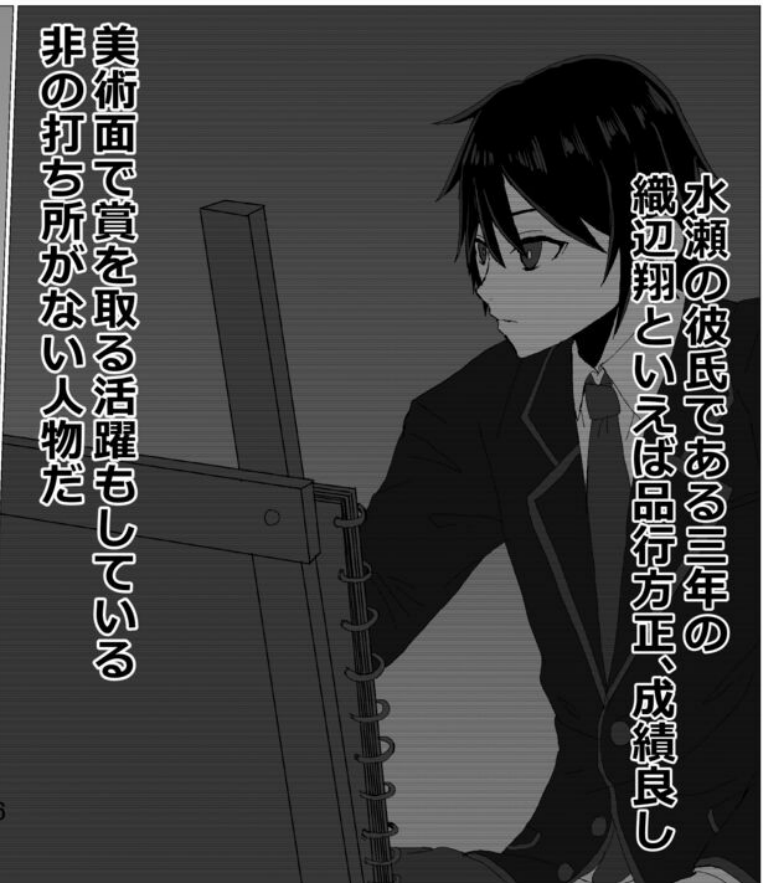
やっぱり織辺で間違いないか

こゝれは何かの間違いです…
先輩がそんなことするはず……!!



—そんなやつがタバコなんて
吸うわけねーんだよな

ニヤ…



美術面で賞を取る活躍もしている
非の打ち所がない人物だ

水瀬の彼氏である三年の
織辺翔といえは品行方正、成績良し




ありや俺が他のバカの喫煙写真を加工して
テキストにでつちあげた捏造画像だ

画質も悪いしフツは気づくだろうが
彼氏のこんな見せられちゃ冷静じゃ
いらねえだろうなあ……



……で一気に畳みかけてやる

本来なら上に報告する義務がある
……が、お前次第で黙ってやってもいい



……私？
一体何を……



な……っ!?

俺の奴隷になれ

まずは土下座で絶対服従を
誓ってもらおうか



……ふざけないでください!!
何バカなこと行ってるんですか!?

仕事をしないリスクを負うんだ
美味しい思いさせてくれよ

……まああいつの推薦がなくなっても
いいなら俺は報告するだけだが

!?

志望校への推薦が通ったとき、
先輩は涙を浮かべながらも
満面の笑みだった

先輩、すごく嬉しそうだったなあ……
……あの笑顔を私が守れるのなら

——わかりました

……私は貴方に
絶対服従を誓います

だから……先輩だけは
許してください
お願いします……!!



—そうか

んじゃ今からやるから
準備してもらおうぞ

は……？
ここ学校ですよ!?

ガバッ

だからここにしたんじゃねーか
俺以外誰も寄り付かええよ

生活指導室

急な練習が入ってしまったので今日は一緒に帰れません。

15:46

本当にごめんなさい。

5:46

さつさと彼氏と一緒に
帰れないって連絡しとけ
今日のために色々持ってきてんだ

……はい

お前マジでエロい身体してんな
男を悦ばせるために生まれてんだろ

ムチツ♡

ガキヤ

ガキヤ

いかにも肉便器って感じだわ

……なんですか、この恰好
コーチは変態趣味があつたんですね

水瀬鈴華
水瀬用品

こつやつて身動きを封じて
辱めない女を抱けないんですね
ハッキリ言つて気色悪いですよ



まあそういう言っになって

ん!?..

ガッ



お前みたいな気の強いオンナを無理矢理犯すの憧れてたんだよ

ん!?..息できな...!!

ガッ



さっきの言葉も意趣返しのもりなんだろうけど俺からすりゃ興奮材料なんだわ

生意気な口塞いで首絞めてるだけでギンギンに...あ?



ガッ

ん!

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ



……まあいいか！

おいっ

ギャグボールだっけか？
とりあえず啜えとけ

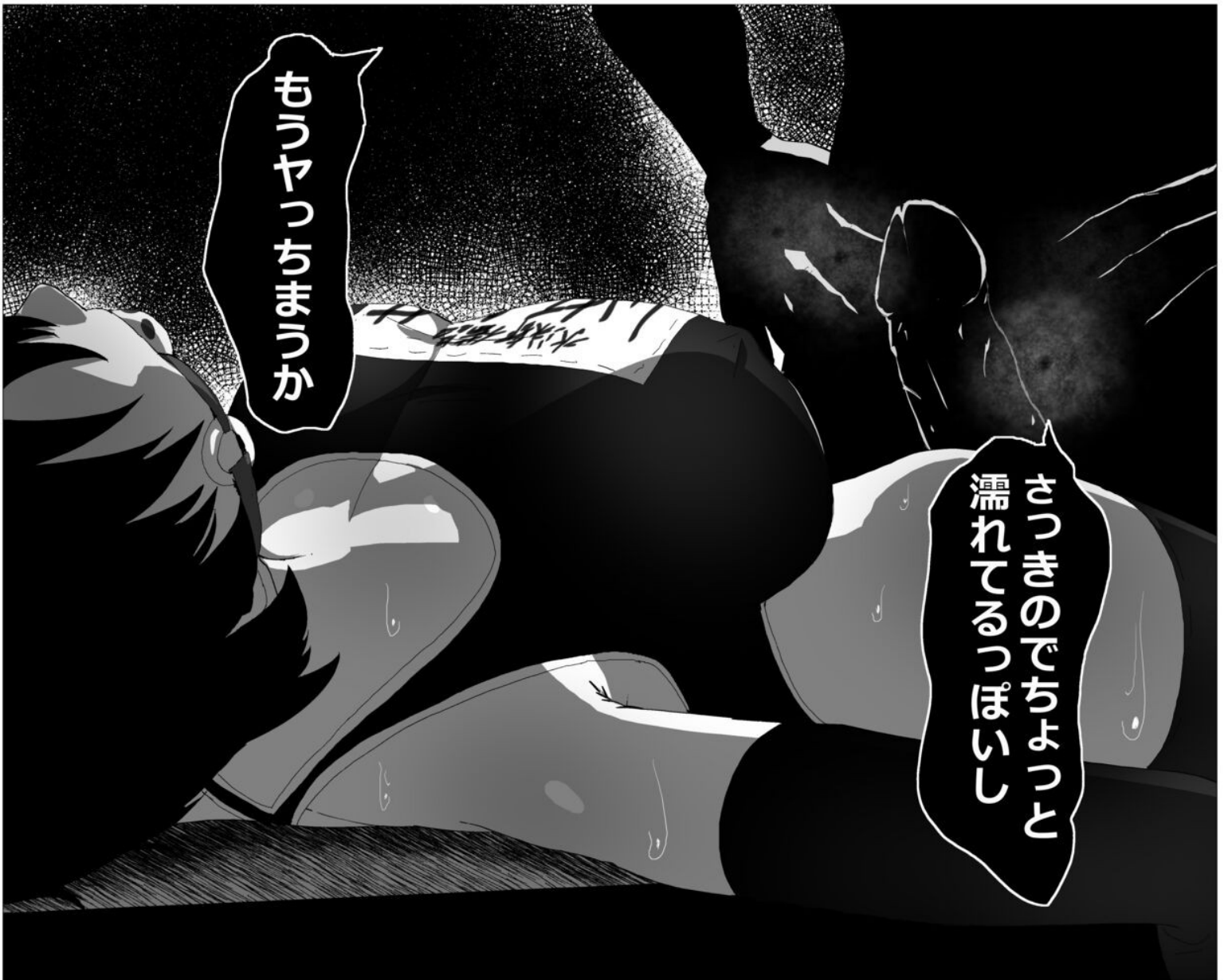
カポッ



……あちや
ちよつとやりすぎたな

トんじまったか

カポッ
イッ

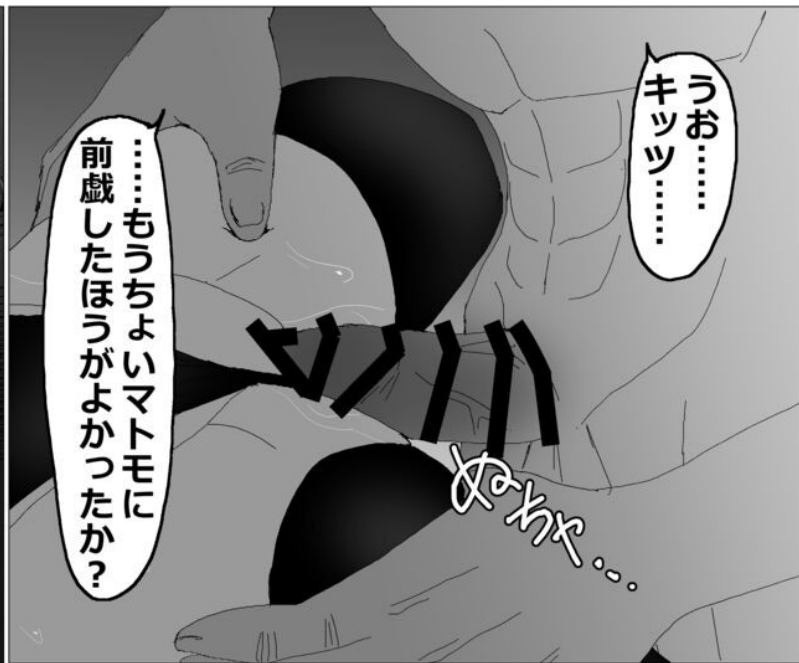


もうヤっちゃまうか

さっきのでちよつと
濡れてるっぽいっ

カポッ

イッ





いやなんつってるか
わかんねーよ

いいぞ水瀬ツ!!
お前のマンコは今まで抱いた
女のなかで一番の名器だ!!



オラツ!!
もっとマンコ締めろ!!



妊娠しても元教え子にイイ医者が
いるから安心して受け止めるよ!!

射精すぞオラアツ!!

エエエエ

エエエ

エエエ

ガッ

エエエ

エエエ

エエエ

エエエ

エエエ

エエエ

エエエ

エエエ

エエエ





その後も私は
コーチの手によって
休みなくなられ続け……



意識が朦朧としても
お構いなしに……



徹底的に犯され続けた



……おっと、つい夢中になっちまった
そろそろ校門施錠されちゃう時間だ

でもこいつでもっと
遊びたいんだがなあ……

フム……

……あ、そうだ

ヒュー……



おい水瀬よお、
お前一人暮らしだったよな？

グイッ

実家から学校通うには
難しいとかどうとかで



それじゃ俺んちに
持ち帰っても
バレねえってことだな？



いっぱい遊んでやるからな
……逃げられると思うなよ？



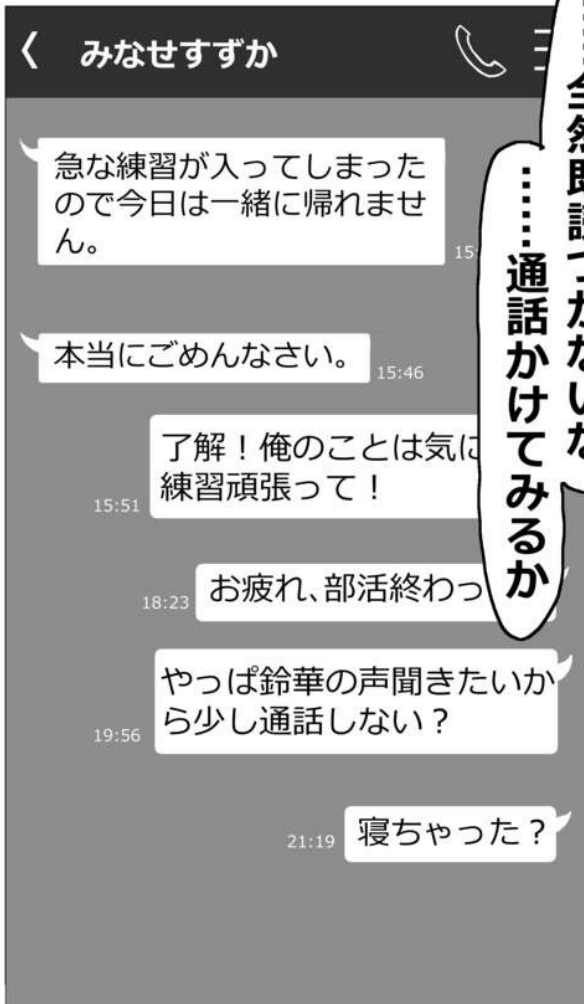
……こんな感じかな

オモチャ
性玩具を持ち帰るならちゃんと
見えないように梱包しないと

——こうして私、水瀬鈴華の楽しい日常は
終わり、コーチの性奴隷としての日々が
始まることになったのです

コトコト

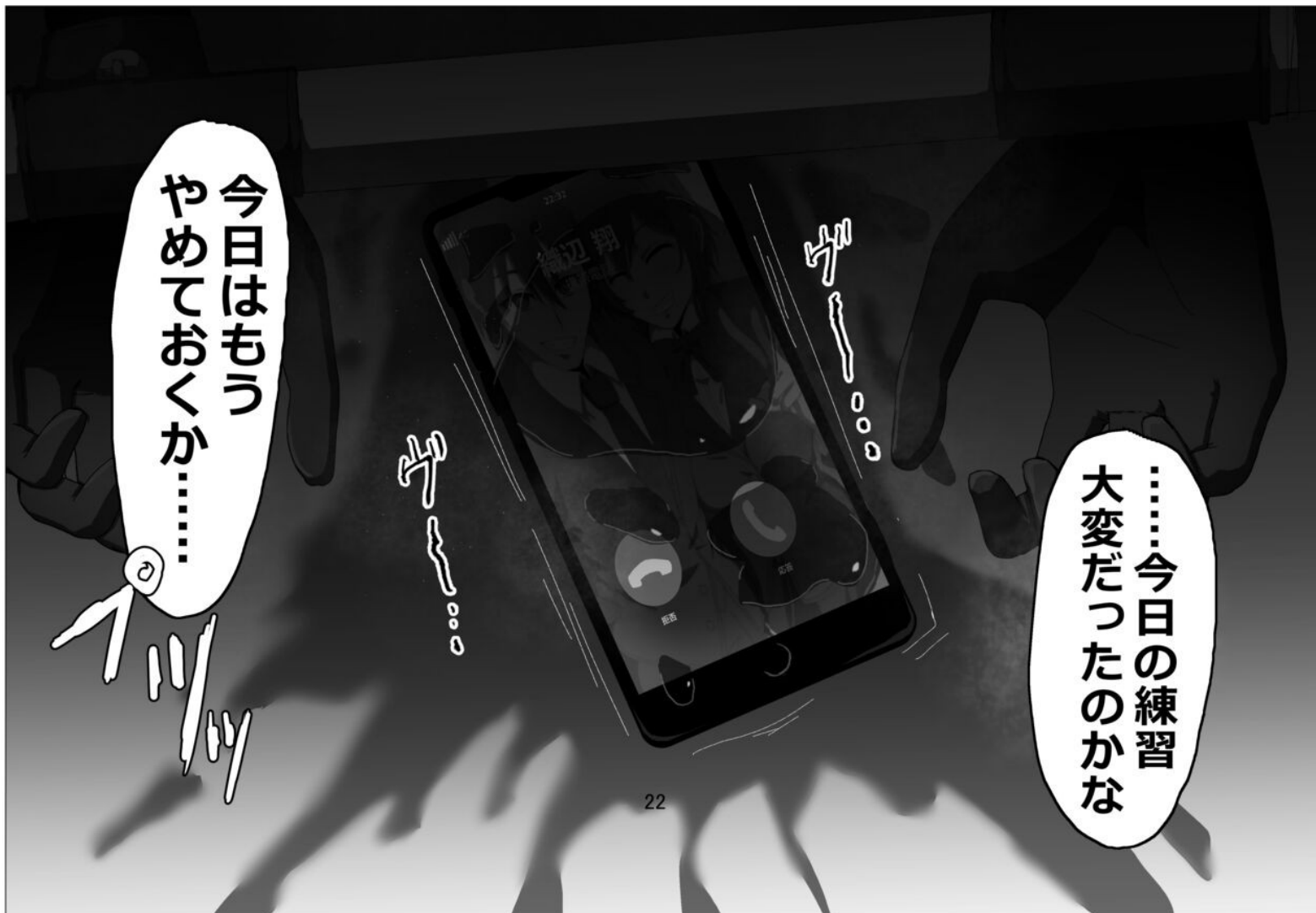






どうしたんだろう……

……出ないな



今日はもう
やめておくか……

……今日の練習
大変だったのかな



昼に先輩とデートした公園で
深夜に恥ずかしい恰好をさせられ
強制散歩する鈴華ちゃん

放課後、士気上昇のために
文字通り備品として水泳部員に
使われる鈴華ちゃん
(目隠しと耳栓で誰に
使われてるかは鈴華にはわからない)

オマケ①

今後の鈴華ちゃん

授業中だろうとお構いなしに
男子更衣室のロッカーに
拘束されて放置される鈴華ちゃん



オマケ② キャラ紹介



水瀬 鈴華(みなせ すずか)

2年生で水泳部。

1年先輩の織辺翔と付き合っている。

意外と気が強く負けず嫌い。

同級生だけでなく先輩後輩問わず

男子人気が高い。

翔を守るためにコーチに

絶対服従を誓わされる。

身体はM気質であり、

後藤からの凌辱で感じてしまうが、

精神的には苦痛を覚えている。

誕生日：3月7日

身長：155cm

体重：ひみつ

スリーサイズ

B：92/W：57/H：87

後藤 隆治(ごとう りゅうじ)
体育教師で生活指導担当で水泳部顧問。
水泳部からはコーチ、他の生徒からは
ゴリセンと呼ばれている。
鈴華のことを性的な目で見ており、
今までチャンスをうかがっていた。

身長：186cm



織辺 翔(おりべ しょう)
3年生で美術部。鈴華の彼氏。
最近有名美術大学への内定をもらう。
自由登校期間に入ったため、
滅多に学校へ来ることはない。
鈴華が弄ばれている事実
気づくことができない。

身長：172cm

あとがき

初めましての方は初めまして。
そうでない方はいつもお世話になっております。
どうも、ゼツレッドです。

この度はこの作品を手にとっていただき誠にありがとうございます。
今回が初コミケ、初同人誌となっております。
ちょいちょい描いてたオリキャラの鈴華で本を作ってみたかったので
初同人誌なのにオリジナルと割と僕にしては攻めてみました。

さて、初めての作品なので今回は実質導入作品となっております。
続きを作る場合はオマケ①で描いた内容のようなものになるかと思いますが、予定は未定です。

ちなみに僕は心は絶対堕ちない女の子が好きで、
拘束えっちが好きなので、続いていっても鈴華は堕ちずに翔先輩を
好きなままですし、えっちシーンは拘束します。

拘束えっちが好きなみなさん、今後ともゼツレッドをよろしくお願いします。

ゼツレッド

◆奥付
タイトル：水泳部備品 水瀬鈴華
サークル：ゼツレッドゾーン(ゼツレッド)
連絡先：zetured@gmail.com
発行日：2022年12月31日
印刷会社：オレンジ工房.com

無断転載、違法アップロードは固くお断りします。









休日にコーチから呼び出された私は、普段自分も使っている学校の昇降回で辱められている。
恥ずかしい姿勢を少しでも崩すとお尻の穴のフックが引う張られるという悪趣味な縛り方で、常に玩具の刺激を与えられて放置されているのだ。
当初はもう少しマシな拘束だったが、私が抵抗した結果、コーチにお尻を叩かれた挙句、厳しく縛られてしまった。

部活もない休日のため誰の出入りもない。
聞こえるのは玩具の振動音、縄の軋む音、水の音、
——そして、私の喘ぎ声。
私の日常風景は淫りに染められていく。





水泳部 備品
木瀬 鈴華



13:35

久々のデートなのに
近場でごめんな……

いえ、先輩は夕方から大学で
練習があるので仕方ないですよ

それに私、先輩と一緒だ
いるだけで楽しいですよ！

そっか……ありがとな
鈴華が彼女でよかったよ

02:27

んじや俺たちもデート行くぞ
……いや、セットだから散歩がW

いとしのパイセンとの
デートは楽しかったか？W









水泳部 備品
水瀬 鈴華





水泳部 備品
水瀬 鈴華



水部備品
水瀬 鈴華

——12月24日。クリスマススイブ。
今日は先輩と有名なイルミネーションを見に来ました。
いわゆるクリスマスデートというヤツです。
実際に目の当たりにするイルミネーションはテレビで見ると
各段にまばゆく、それでいて綺麗でした。



「また来年も一緒に見ましょうね、先輩！」
私が笑顔で伝えた提案に先輩も微笑みながら頷いてくれました。
……きつと私にとって今までで最高のクリスマスになったことでしょう。

——そう、いつまでもであれば。

先輩とデートをしたその足で向かった先はコーチの家。
イブの夜まではデートを許すかわりに、そこから丸二日は
コーチの好きにさせる約束になっていたのです。
先輩を守るためとはいえ、こんな男とのクリスマスは最低な気分です。



最低なのは気分だけでなく、この状況もです。

低俗な恰好をさせられた私はそのまま拘束され、

クリスマスツリー用の飾り付けをされた状態で放置されています。

快楽に悶えるたびに括りつけられた鈴がなるのが耳障りです。

そんな私をよそにコーチはとてつと酒とチキンを手でテレビを見ているようです。

目隠しにより音しか聞こえませんが、ついでに番組はイルミネーション特集。

それもさつきまで先輩と行った場所でした。

こんな人とも思われていないようなことをされているときなのに、番組のせいで

さつきまでの先輩との思い出が脳裏に浮かんでいきます。

悪趣味なコーチのことです、あえてこうして先輩との思い出を汚す真似をしてやるのでしょうか。

——最悪なクリスマスはまだ始まったばかりです。



専用
掃除用具
チンポ

